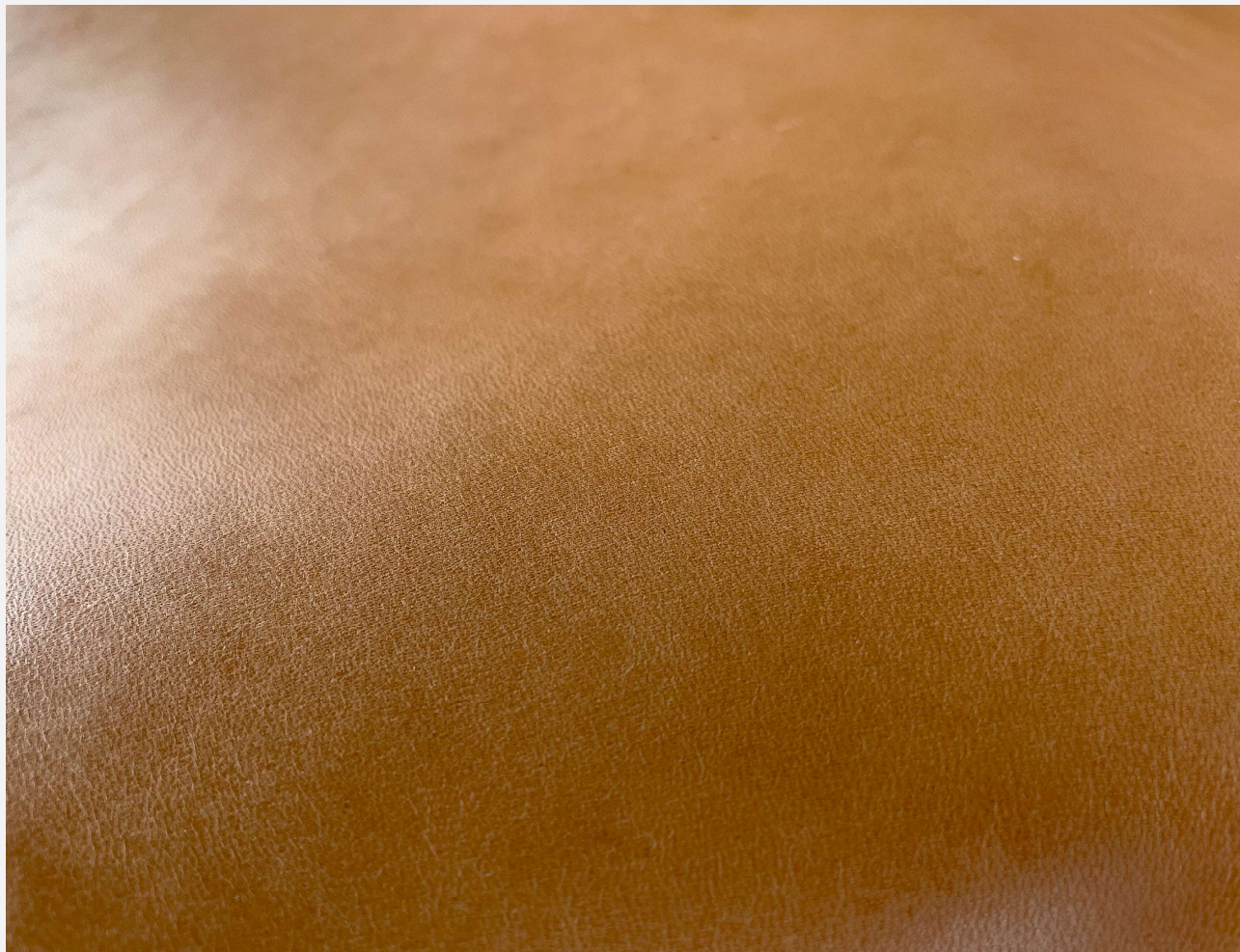
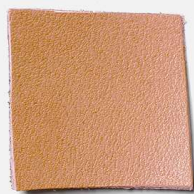


Tanned Leather



植物の渋などに含まれる成分の“タンニン”を使って牛の原皮を鞣し、型押しなどの表面加工を施さずに仕上げた革を「ヌメ革」と呼びます。繊維が締まっているため使い始めはやや固く感じられますが、使い込むと徐々に繊維がほぐれて肌に馴染むように柔らかくなります。また、日焼けをしたり、手の脂が染み込むことで深い色合いへと変化。さらに、日焼けや摩擦などの刺激によって革に含まれる脂分が表に染み出し、ツヤも感じられるようになります。一方でコーティングがほとんど施されていないことから傷がつきやすく、色ムラといった繊細な一面もあります。牛皮が本来持つ傷や血筋、毛穴は正に天然皮革の証拠。一点ものの革の表情がより一層愛着を深め、本物志向を満たしてくれます。



TN01

COLOR / ナチュラル
COMP / 牛革
PRICE / FJ革と同価格

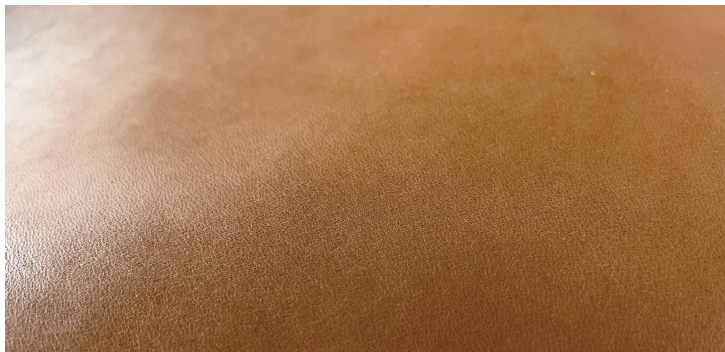


TN78

COLOR / キャメル
COMP / 牛革
PRICE / FJ革と同価格

TN 革製品のお取扱い上の注意、及びお手入れ方法

仕上がりの特徴について

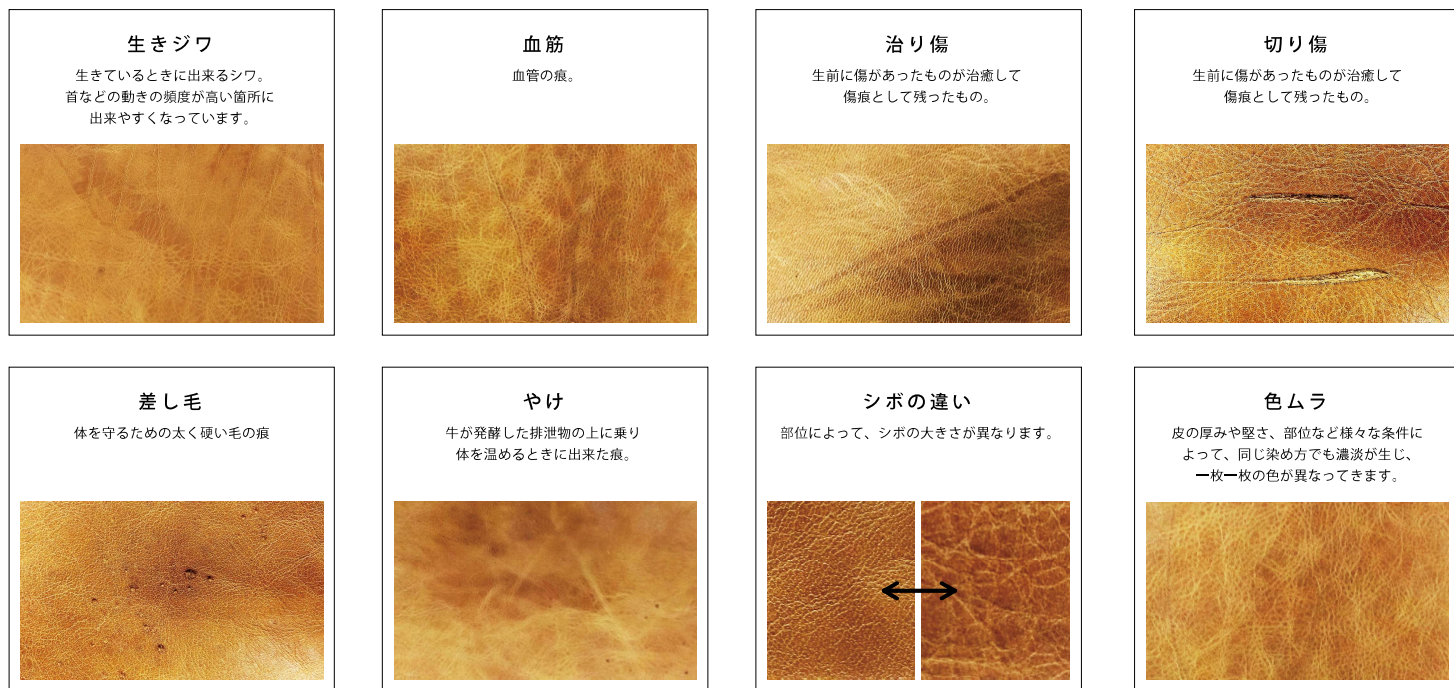


TN 革 - ヌメ革 -

1. 植物の渋などに含まれる成分の“タンニン”を使って牛の原皮を鞣し、型押しなどの表面加工を施さずに仕上げました。
2. 繊維が締まっているため使い始めはやや固く感じられますが、使い込むと徐々に繊維がほぐれて肌に馴染むように柔らかくなります。また、日焼けをしたり、手の脂が染み込むことで深い色合いへと変化。さらに、日焼けや摩擦などの刺激によって革に含まれる脂肪が表に染み出し、ツヤも感じられるようになります。
3. コーティングがほとんど施されていないことから傷がつきやすく、色ムラといった繊細な一面もあります。牛皮が本来持つ傷や血管、毛穴は正に天然皮革の証拠。牛皮が本来持つ傷や血管、毛穴は正に天然皮革の証拠。一点ものの革の表情がより一層愛着を深め、本物志向を満たしてくれます。

TN 革製品のナチュラルマークについて

⚠️ 牛皮の状態によって1枚1枚、傷やシワ、表皮の色などが異なるため、牛皮本来の自然な風合いを活かす仕上げ方の特性上、仕上りの表情や色ムラが生産の度に異なりやすくなっています。TN 革は特に、そのような天然の傷、シワ、色ムラといった本物の革の証を「ナチュラルマーク」として製品に採用していますので、届いた製品の中には展示でご覧になった雰囲気と異なっていたり、下記のような天然の傷やシワなどが含まれていますが、強度や品質に問題はありません。「ナチュラルマーク」で同じものは存在しません。それらを一点ものの味わいとしてお楽しみいただくことが、TN 革でつくる良さと富士ファニチュアでは考えています。そのため、「ナチュラルマーク」による返品・キャンセル・交換等はお受け致しかねますので予めご了承くださいませようお願い申し上げます。



お手入れについて

ほこり、ちりはこまめに取り除く

1週間に1回程度は掃除機等でほこりやちりを取り除くようにしてください。乾拭きは、押し付けず、軽くほこりを払う程度に行ってください。

手の脂が染み込んだり、日焼けや摩擦などの刺激によって革に含まれる脂肪が表に染み出すことで乾燥を防ぐことができます。クリームやオイルによる特別なお手入れは必要ありません。

下記のものをお手入れには絶対に使用しないでください。

- ・ベンジン、アルコール、シンナー、除光液など
- ・固形ワックス、革製品向けでないワックスやクリーナー、化学繊維、漂白剤など
- ・硬い布、消しゴムなど
- ・ハンドクリームや牛乳など

【重要】TN 革製品お取扱いの際の注意事項

直射日光、紫外線、光をさける

直射日光は革の変色やひびわれを引き起こすことがあります。また染料の特性上、蛍光灯の光や紫外線によって色が抜けてしまいます。退色を最小限に抑えるために、紫外線などの光をできるだけ避けるようにしてください。

引っかき傷、擦り傷

ヌメ革 (TN 革) は一般の革よりやわらかい表面をもっており、傷がつきやすくなっています。一度ついた傷は元に戻すことができませんので、金属類や、鋭利なものなどの接触にご注意ください。

水分をさける

染料で色をつけるタイプの革は、濡れたものや湿気を含むものを密着させた状態が続くと色移りする可能性があります。汗ばんでいる時に座ったり、濡れた衣服を置くなど、湿気が長時間付着する行為はお控えください。

※濡れた革は熱に弱く、ドライヤーやストーブでの高温の乾燥や、直射日光による乾燥は革の繊維の収縮変形変質につながります。日陰干しでゆっくりと自然乾燥させてください。